

伯國人の目と手で繰る

日本人移民四十周年史

サンタアーナ氏が着手

畢竟で目玉をモノロコリ、日伯の本人の経歴や経験が、然かも理解ある一伯人の眼で観、手で紹介されたものであり、四十年の苦闘と發展の跡を内外人一般に紹介し、且日伯人の誠實融和伯國の伸展に寄與すべき一資料

眼鏡で目玉をキラリ

著者の横顔

日本語で
むづかしいものではな
ですよ、ルボルターラ

側の努力空しく
又も無罪の判決

更に控訴と決し準備中

日本人殺し 再公判

赤き歐洲からのがれ

逃亡者の一團無事サントス

も岡山新天地、樂土を夢一も忘れたかの如く

人の男女小供が乗り
て離航に次ぐ離航二ヶ月
有餘を経て赤々脣成の全然
ないブーフルへ無事欣着した
等は隠す切れない欣びを
得目ざす樂士アレセム等
と得目ざす樂士アレセム等
つては、サントス市で一月
先ず食糧を積込んだ逃亡者
の一時は移民としての許可
を待てば、アレセム等
と得目ざす樂士アレセム等
と得目ざす樂士アレセム等

田中女史獨演會

来る廿七、八日
サンフラ
シシスコ劇場で

本舞踊家田中ナル
一燐を極めに純日本式、

書興業を兼ねた最も古典的なもので出版

最後（但し門弟の
グラム左の通りある

（船續）といわれる

音楽の如く小説

七、廿八の兩四に

外史錄（在泊郡人間）

外語類「在信邦人間」の古典の一編

電波の古典的の二種類の装置は、電波の受信装置と電波の送信装置である。

卷之三

